

一つ先の自分

どんな事があってもくじけない

その心がある限り

自分の可能性は広がる

自分でもうダメだと思っても

だからこそ立ち上がれ

そうすれば

一つ先の自分が手に入る

一年 太田 駿

心の花

一年 酒井 梨華

ピタッ

一人一人の心が つながり合う

花びらが一枚一枚重なり合うように

また増えた

みんなの心の花

勝利とは違う 何かの花

来年は勝利の花を咲かせたい

最高の大縄

一年 松田のの子

跳べ！跳べ！

初めてだった

こんなに心が熱くなったのは

今まで感じられなかった成長

それは今の私達に 積み重ねた努力は

決して無駄にならないと教えてくれたようだった

私達は今を忘れずつぎにおかかって

進みたい

キセキの赤軍

一年 横戸 彩音

三度赤軍の名前が呼ばれる
辺りから歓声が聞こえる

先輩の中には
涙を流している人も居る

初のFFでの「三冠」

まるで神が「キセキ」をおこしてくれたかのように
来年も起きるだろうか

いや 私たちが起こすんだ

最高！

二年 吉田 壮太

一つになって闘った赤軍
一人一人の魂が団結して

つかんだ勝利

みんなでわかちあった喜び

全員の方でつかんだ三冠

最高のモノをつかんだ

俺の仲間は

最高だ

いくさ
戦
いくさ

二年 三浦 真奈

僕らは未来を知らない
限界を知らない
敗北を知らない

そんな言葉は
僕らの辞書から消えてしまっている

今を見る 前を見る

燃え尽きるまで走れ

絶対に負けられない戦いが

ここにある

Blue

二年 細谷 百花

蒼い空の下

青い波が巻き起こる

我らが「青軍」

両軍がぶつかり合う

魂のBlue

来年は 悔しさをバネに

三冠への挑戦

二年 田中 大翔

「三冠」

その言葉の現実味を知った

その言葉の重みを知った

次こそは

思いが飛び交うあのグラウンドで

絶対に

足跡を残してみせる

込めた思い

二年 相間倫太郎

赤軍青軍、両軍が本気でぶつかり合う

FF体育祭

「三冠」「優勝」「必勝」などの言葉が

繰り返される

でも一回一回込められた思いはちがう

しかも両軍込めた思いもちがう

だが同軍の仲間が思っていることは

同じだ

絶対に勝つ

燃える夏

三年 岡崎 敦也

FFに向けて

考え、燃えた夏

さわやかな秋風が

夏を終了させる

しかし、その風を受けて

炎は大きくなる

まだまだ熱く

燃えてやる！

中学最後の夏

三年 岩渕 深愛

最後のFF体育祭

三年生の強い思い

何度も色を塗り重ね

何度も作戦を練り直し

何度も応援を練習し

やっと勝ちとった三冠

中学最後の夏が幕を閉じた

心をつなげ

三年 本間 亮成

「パン」

開始の合図がなった

一人一人の思いがこもったバトンを

一人一人が全力でつなぐ

バトンを通して

全員の心がつながったとき

結果は自然とついてくる

「次は僕がつなぐ番だ」

青の魂

青軍の熱い応援で
雲に隠れていた
青空が顔を出した
青軍の熱い魂が
会場全体を
青色に染めた

三年 森谷 航大

また…

三年 西山 璃南

勉強中
登校前
放課後
使わなくなつたら
ラケットをふと見て思う

またみんな
でテニス
がしたいと